

# 琉球大学学術リポジトリ

## 沖縄返還交渉資料第11巻

メタデータ	<p>言語:</p> <p>出版者:</p> <p>公開日: 2019-02-07</p> <p>キーワード (Ja): 佐藤総理, (社) 国際情勢研究会, 「沖縄等返還交渉について」の意見書, 南方連絡事務所の政経情報, 愛知大臣とロジャーズ長官及びスタンズ長官との会談, 岸特使のニクソン大統領及びロジャーズ長官との会談, 佐藤・ニクソン首脳会談, 佐藤総理のナショナル・プレスクラブでの講演と質疑, マスキー及びスコット上院議員ならびにランパート高等 弁務官の記者会見, 沖縄祖国復帰連盟, 不服申立制度の切換え</p> <p>キーワード (En):</p> <p>作成者: -</p> <p>メールアドレス:</p> <p>所属:</p>
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43639">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43639</a>

外務省関係

○

○

○

○

ソカ  
ヒカ

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

- 大政審外外官
- 次長
- 官審審長
- 人會營計
- 文電厚給
- 参旅移
- 参領
- 参調折
- 参北東
- 参中西
- 参保中参
- 参北南
- 参英
- 参西東
- 参ア
- 参近
- 参南米ア
- 参二カ
- 参調
- 参総ラ
- 参近
- 参一進ス
- 参経
- 参債
- 参政技
- 参経
- 参協
- 参条規
- 参軍社專
- 参政経科
- 参内
- 参道外
- 参文二

総番号(TA) 2698 主管  
 69年01月23日20時10分 発信 米北  
 69年01月24日10時19分 本省 着

外務大臣殿 下田(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

外人記者会見におけるアイチ外務大臣のオキナワ問題に関する発言

第176号 平

23日付ボルテイモア・サンは、本件に関するペーパー在京特派員電を掲載し、要旨次のとおり報道している。(切ぬき空送)

1. アイチ大臣は、日本政府としては、オキナワの核基地撤去よりは早期返かんに重視することになると暗示して、右返かん問題の対米交渉についての日本政府の態度を初めて公けにした。同大臣は、オキナワ問題についてはオール・オア・ナッシングではなく現実にそくして取り組むべきであるとのべたが、これは、オキナワの本土なみ返かんに支持する広はんな国民感情を指して行なわれたものである。

2. 同大臣は、日本政府としては、核ぬきかつ基地の自由使用なしのオキナワ返かんに当然希望するが、日本は同時にオキナワの基地が極東の勢力きんこう、延いては日本の安全保障に寄与していることを認めるべきであるとおべた

外務省

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

が、これはオキナワ基地の軍事的重要性に関する米側の主張を認めることを暗に訴えたものであり国民も返かん延期よりは核付き早期返かんに結局は選ぶであろうとの予測に基づくものと思われる。

3. 同大臣はサンフランシスコ平和条約をめぐる論争を引用しつつ、本土なみ返かんに主張していたのではオキナワはいつになつても返かんされないかもしれなと語つたが、基地付返かんの場合日本政府は社会的ちつ序(PUBLIC ORDER)の維持を保護できるかとの質問に対し、同大臣は直接言明せず政府としては今後もナショナル・コンセンサスを求めて行くことになるとのべた。

外務省





注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

理訪米の際にはオキナワ問題が解決されることを希望するとのみコメントした。

3. ウェルズ記者の記事については本使より、日本国民の多数は日本及びオキナワから基地を撤去すべきことを求めておらず、オキナワについては本土と同様、安保条約をそのまま適用することを求めているにすぎないと説明した。

レアーダ長官より、議会に対し往電第1063号の報告書を提出することを決定したので、議会も同報告書を検討することになり、一方、行政府も別個の見地から同報告書の検討を行うこととなつていと述べた。

更に同長官は、米国内にはアイソレーションニズムの傾向は存在するが、アイソレーションニズムにもどることはないであろう。しかし、だからと言って米軍基地により利益を受けている国がフリーライドの態度を決め込まれては困ると付言した。

4. ベトナム問題、特に撤兵問題につき同長官の見解を求めたところ、新聞報道に見られる60日以内の撤退言々はSPECULATIONであると答えた。

(了)

ソカセ 万機

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

大政軍外外電  
 事務  
 次次  
 臣官直審審法  
 備書文会管総  
 個人電厚計  
 調査  
 参閣析  
 参領旅移

総番号(TA) / 8036 主管  
 69年 月 28日 20時40分 米 国 猪  
 69年 4月 29日 09時 58分 本 省 着 米北

外務大臣 殿 下田 (大使) 臨時代理大使 総領事 代理

東ゴウ局長記者会見

第1285号 平 大至急

トウゴウ局長は28日午後5時半より約40分間、当地邦人記者団と会見し要旨次のとおり語つた。

今度の訪米の目的は、6月上旬アイチ大臣訪米の際、話が突貫的に進められるようその準備をすることである。国会での説明にもあつたとおり、日本では特別のとりきめをしない限り、安保条約は返かん後のオキナワにも当然適用されると考えており、この線で6月に話がすすめられるように話をしているものである。

今朝はスナイダーと約1時間話した。相手は日本海の問題を重視していて相当いそがしいらしく、また、国家安全保障会議でどこまで話が進んでいるのか分からないが、オキナワ問題は難かしくなりそうだった。日本側では本土なみという事で大じよう未だだろうという声があるが、今度のいきさつからして果してそういえるかどうか分からない。

フィンの会議ではオキナワ返かんをめぐり具体的問題は明日、ブラウンと余り時、一しよに話すということにパシ

参閣東  
 参閣中  
 参閣北  
 参一  
 参西東洋  
 参西東  
 参書近ア  
 参閣西  
 参閣統  
 参閣技二  
 参閣一理  
 参閣協規  
 参閣協科  
 参閣社政  
 参閣道外

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については後関係に連絡ありたい。

電信写

懇話会の際にはオキナワ問題が解決されることを希望するとのコメントした。

3. ショールバレーの閉会について松本側より、日本国境の多岐に亘るオキナワ問題の解決を急務とするべきことを求めつつ、オキナワ問題については関係機関、関係機関との連携を図ることを希望する旨を述べた。

レオード長官より、閉会に於て先方側/063号の報告書を見直し、閉会後も関係機関との連携を図ることを希望する旨を述べた。

14. ベトナム。ベトナムの状況について、関係機関との連携を図ることを希望する旨を述べた。

15. ベトナム。ベトナムの状況について、関係機関との連携を図ることを希望する旨を述べた。

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については後関係に連絡ありたい。

電信写

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。

2. 本電の主管変更その他については後関係に連絡ありたい。

外務省

外務省

外務省

外務省

外務省

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

フィックケース。B52。総合労働布令等の話をした。  
 オキナワ問題が難かしいといった意味は米側が核ぬき返か  
 んでよいという具合に簡単に考えてはいないらしいという  
 ことである。核をすぐ使うかどうかは別にして、米側は、  
 核の価値をまじに評価している。国家安全保障会議でも核  
 が絶対必要であると決つた訳ではないが、日本側との交渉  
 でこの点が問題になることは確かだ。  
 (オキナワ問題が難かしくなりそうだという感觸について  
 ・日本側の主張として核ぬき、本土なみという線(引)に当  
 つてアジアにおける日本の経済的負担の増大などというオ  
 プションをいくつか出した上で、なお難しくなりそうという  
 ことなのか、との質問に対し) 元來、アジアにおける日  
 本の役割という問題はそれ自身、独立した問題であつて、  
 オキナワ返かん交渉と一しよにして取引の対象に出来る性  
 質のものではない。つまり、日本がどれだけ経済援助を負  
 担すれば、核ぬきにしてよいといった性質のものではない  
 のである。  
 (日本海事件がオキナワ返かん交渉にとつて不利になつた  
 か、との質問に対し) 国家安全保障会議が遅れているこ  
 とだけで明らかだろう。こういう事件があれば、ますます  
 極東情勢が厳しいと考えるようになるから...

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

(日本の世論は極東情勢についてらつ観的。厳しいなどとい  
 うじはないのではないか。との問に対し) やはりあれ  
 だけの軍たいをアジアに送つていろいろやつている米側と、  
 日本とでは感覺的には違ふかも知れないが、日本政府も米  
 側も、極東情勢をらつ観していないことだけは事実である。

(米側は核持込みと自由使用との何れを重視してるのかと  
 の問に対し) 両方とも重視しており難かしい問題である。

(丁)

(28/4 11.35 米北1. 情通兩課長、大臣秘書官に連絡済)  
 電信課

ソカヒ 万博

大政課外外官  
 務務 房  
 次次 審審長  
 臣官 審審長  
 儀儀 次會管給

総人電厚計  
 参調析  
 参領旅移

参北南経  
 参中調経  
 参北北保  
 参一  
 参西東経  
 参西経

参書近ア  
 次総経国万

参貿統  
 参政技二  
 参一理  
 参条協規  
 参政経科  
 参軍社専  
 参道内外  
 二

注意  
 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 20536 主管  
 69年5月14日21時29分 米 国 発着 米北1  
 69年5月15日10時50分 本 省 着

外務大臣殿 下田(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

本使記者会見

第1467号 略 至急

14日日本使グリーン國務次官補と会見後かん例に従い邦人記者と会見し、次の通り説明しておいた。おふくみまで1、バンデイ前次官補の時と同様グリーン次官補とも国際情勢一般につきかき意ない意見交換を定期的に行なうことを希望し、かねてから面会を申し入れおいたところ、本日それが実現したもので、たまたまニクソン大統領のベトナム問題についてのテレビ演説の日と一致したまでである。

当面の問題としてベトナム及びオキナワにつき意見を交わした。大統領の演説テキストは手交されなかつた(参戦国に対しても時間的制約から渡されていないと思う)。

2. 以下質問に答えて(オフレコ)。  
 (1) 大統領演説には撤兵問題を含み新しい提案はもたれてはいないと了解している。過去を問わず将来に向つてベトナム問題を解決していかうとの米国の方針を内外にわたつてせん明することになるのではないか。

外務省

秘

注意  
 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

(2) ベトナム問題に対するニクソン政権の方針を明らかにしてほしいとの与論の要請もあり、大統領は以前から本件演説を考えていたようであり、NLFの10項目提案に対応して急に演説することになったわけではないと思われる。

(3) グリーン次官補は南越首のうとの会談、パリ会談への出席を通じてベトナム情勢について明るい見通しを持っているようだ。もつとも和平の到来は決して近いとは思つておらず、また北側は依然攻撃能力を保有しているので、軍事情勢についてもらく観はしていない。

(4) アイチ大臣の訪米を迎える米側の準備体制には全然心配はなく、実質的会談が出来るものと確信する。もつとも今日は第1回目の会談であり、結論が出る訳ではない。

(5) グリーン次官補の経歴によると米上院外交委はオキナワ問題につき非常に関心を持っているとのことである。國務省は大局的日米関係からオキナワ問題を解決したいとふ心しているが、議会、その他は極東情勢につき厳しい見方をしており、~~なかな~~、固い態度らしく、米国の国内情勢は容いではないよきだ。

(了)

外務省

秘



ソカヒ 万博

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

大政事外外電  
務務 房  
次次 房  
巨官官審審長  
儀儀次会管給  
参参調析  
参参領移  
参参領移

総番号(TA) 20958 主管  
69年 5月 16日 19時 30分 米 国 発着 米北1  
69年 5月 17日 08時 38分 本 省 着 米北1

外務大臣殿 下田(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

タナカ大使邦人記者会見

第1505号 平 至急

タナカ大使は、6日4時半より約1時間当地邦人記者と会見し、要旨次のとおり述べた。

1。来週から政府筋(国務、国防、ホワイトハウス)にOURETSYCALIをしたあと、議会、報道関係、学会等の関係者とも会いたい。また、あと2週間でアイチ外相が来られるので、シモダ大使及び館員とともにその準備を進めるつもりである。今後は当地と東京を行き来することとなろうが、今回の滞在は約1カ月、次回は今後の交渉の進展とにらみ合わせて決めることとしたい。

2。(オキナワ返かん交渉に関連し米側は極東軍事情勢をきびしく見ているが外務省はどう見ているか。との質問に対し) 外務省も極東情勢をらく観視してはいない。然し返かん交渉は国民の総意として進めなければならない。同時に極東の軍事情勢が返かん交渉に影響することは否定し得ず、交渉の前とを安易に考えるべきではない。

外務省

参参調析  
参参領移  
参参領移  
参参一  
参参西東洋  
参参西東

参参近ア  
次次総経国万  
参参統  
参参政技二  
参参一連  
参参協規  
参参政経科  
参参社専  
参参内外  
参参一

ソカヒ 万博

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

大政事外外電  
務務 房  
次次 房  
巨官官審審長  
儀儀次会管給  
参参調析  
参参領移  
参参領移

総番号(TA) 23857 主管  
69年 6月 3日 21時 44分 米 国 発着 米北1  
69年 6月 4日 10時 56分 本 省 着 米北1

外務大臣殿 下田(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

大臣邦人記者ブリーフィング

第1708号 平 大至急

往電第1685号に関し

アイチ外務大臣は3日ロジャース國務長官と会見、ちゆう食の後約30分間邦人記者に対するブリーフィングを行なわれたところ大要次のとおり。

1。まず大臣より要旨次のとおり述べられた。  
1。ロジャース國務長官をはじめ國務省の人々と会談した。私としては日米安保条約の自動継続で行きたいがどうかというのがポイントであつた。私から、安保条約は特に昭和35年の改訂で日米双方く心の作ができ上り、交換公文、共同声明、アンダースタANDINGと一連の体系がよくできているので、オキナワ返かん後もこれで行きたい。日本を含む極東の安定の重要性もよく認識できる。施政権返かんは基地をなくす趣旨ではなく、オキナワに残る基地については35年改訂の安保条約及び関連取極が適用されることが望ましい、日本を含むアジアの安定に反しないフォーミュラがあると思う、今後東京、ワシントンにおける大

外務省

参参調析  
参参領移  
参参領移  
参参一  
参参西東洋  
参参西東

参参近ア  
次次総経国万  
参参統  
参参政技二  
参参一連  
参参協規  
参参政経科  
参参社専  
参参内外  
参参一



注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

使大臣級会談、事務レベル協議等により双方に満足の行くよう解決したい旨述べた。

もち論核ぬきをおし通したのは当然であり、要するにニクソン大統領に日本政府として要請したことをもつとこまかく國務長官に要請したと思つていただいてよい。ロジャース長官は話の途中今朝の新聞記事を話題にし、右報道で米國政府決定として報じられていることは事実と反する、何分にも貴方の話を聞かず決定するはずがない旨述べた。

食後経済問題につき若干の話が出た。先方は昨日大統領の話で出たようなことにつき日本側の考え方をききたかつたようだが適当に応しゆうしておいた。何をどうするという話はしなかつたが、先方はききたかつたようで、ロジャースはスタンスに会うんですねといつていた。

2. 次いで大臣は記者団の質問に答えられたところ要点次のとおり。

(1) (アジアの安定に資するフォーミュラが出来るとの確信を述べられたのに対する米側の反応はどうだつたかとの質問に対し) 特にコメントはなかつた。今日は大体私が話をした。ロジャースは聞き上手ということだが、確かにそうだつた。明日はこちらが聞く番であり、明後日の第3回会談では今後どう進めるかというアレンジメント、方法論を相談することになる。

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

(2) (極東情勢の問題が話に出たかとの質問に対し) 話に出た。最近韓国はよくなつており、この調子なら北鮮にも対処できるのではないかというような話もしたし、中共の九全大会にも触れた。もつとも内容的には定期協議でもやつていふことにとりたてていふことはない。今日は昨日の大統領との話の続きであり、こちらはオキナワ問題を話したいから他の問題には触れなかつた。

(3) (ロジャースから米側の基本的態度は述べなかつたかとの質問に対し) 昨日のニクソン大統領と同趣旨であり、政治的にも経済的にもアジアの安定が重要であり、米國としても関心をもたざるをえない、しかし中心は日本だから日本の態度を高く評価しているといつた話だつた。しかし、今日は日本の独演会でロジャースは昨日のニクソンほどは話さなかつた。

(4) (ロジャースの東南アジア旅行の話は出なかつたか) 出ると思つてしたが、こちらをききたいということではほとんど出なかつた。

(5) (安保条約の自動延長という点はどうかとの質問に対し) 日米双方ともいふまでもないといふところだが、公式に言つたのは始めてであり、先方もこれを了解しているようだ。

(6) (1972年までに返かんと点はどうかとの質問

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

に対し) こちらからはこれをはつきりと述べた。先方はコメントしなかつたが素直に受け取っているとの感じだ。オキナワについては言いたいだけのことは始めに言っておかねばならないから全部話した。

(7) (今後のアジアにおける日本の役割につき大臣より触れられたかとの質問に対し) 触れた。しかしオキナワ返かんに関連してではなく、わが国の国策を語った。

(8) (核ぬきの点はどうかとの質問に対し) わが国がゆ一のひ爆国たることから日本の国民感情の問題等くり返し述べた。(核ぬきの反応はどうか) 先に述べたとおり、今日の新聞報道は米政府の態度ではないとのことであり、未だコメントできないのだと思う。(明日返事があると思うか) 予想されない。

(9) (経済問題はどうか、せん維や自動車の話が出たかとの質問に対し) ちゆう食の時ロジャースは経済問題につきききたかつたようだ。せん維、自動車という言葉が出たという程度である。(オキナワと経済問題を関連させようとの感触はなかつたかとの質問に対し) オキナワはちゆう食になつてからは全然出なかつた。

(10) (核防条約の調印問題は出たかとの質問に対し) 出なかつた。

(11) (もう山を越したことになるかその他今後の

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

見通しにつき質問があつたのに対し) 山をこしたとは思わない。今後進め方をつめる段階になつて今ごろこんなことをいうような話が出るのではないか。先がながいことだからいろいろの場面があるだろう。1972年までの返かんについては昨日、今日とこちらの立場をくり返したが、基地の態様の問題はそう簡単に行くものではないとの気持ちが先方の態度にもうかがわれた。これがいかなる具体的な形になつてくるかが問題である。いずれにせよこちらとしてはひたおしにおし続けるしかない。ロジャース長官は7月末夫人とともに訪日し、27、28日に京都に行くとしてこれをたのしみに行っている旨くり返し述べていたから、その時にまたロジャースとも会えるわけだ。(3)

ソカヒ 万博

注意  
1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

- 大政事外外官
- 事務次官
- 大臣官審審長
- 秘書文会官給
- 総入館厚計
- 参調折
- 参領旅移
- 参北東経
- 参中西経
- 参北北保
- 参一ニ
- 参西東洋
- 参西東
- 参書近ア
- 次総経国万
- 参質統国
- 参政技二
- 参国一理
- 参条協規
- 参政経科
- 参社専
- 参道内外
- 一二

総番号(TA) 23837 米 国 主管  
 69年6月3日 21時30分 米 国 発着  
 69年6月4日 10時45分 本 省 着 米北

外務大臣殿 下田(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

大臣邦人記者ブリーフィング

第1709号 極秘 大至急

往電第1708号に関し

國頭往電のブリーフィングにおいて大臣はこの点はオフレコとして次のとおり述べられた。

ロジャース長官はニクソン大統領に比べ、オキナワをはじめ日本の問題については知り方が少なく、今後日本の立場をよく理解してもらうようにしなければならないと思う。十分ブリーフィングも受けていないようで、ジョンソン次官が手助けしていた。

(3)

外務省

極秘

ソカヒ 万博

注意  
1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

- 大政事外外官
- 事務次官
- 大臣官審審長
- 秘書文会官給
- 総入館厚計
- 参調折
- 参領旅移
- 参北東経
- 参中西経
- 参北北保
- 参一ニ
- 参西東洋
- 参西東
- 参書近ア
- 次総経国万
- 参質統国
- 参政技二
- 参国一理
- 参条協規
- 参政経科
- 参社専
- 参道内外
- 一二

総番号(TA) 23854 米 国 主管  
 69年6月3日 22時25分 米 国 発着  
 69年6月4日 12時39分 本 省 着 米北

外務大臣殿 下田(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

大臣邦人記者会見

第1714号 平 大至急

往電第1708号に関し

アイチ外務大臣は本3日スタンス商務長官と会談の後、約20分間ブリーフィングをかねて邦人記者会見を行なわれたところ大要次のとおり。

1. まず大臣より要旨次のとおり述べられた。  
 スタンス商務長官との会談は往復とも通訳つきだったためあまり時間はなかつたが、残存輸入制限から資本自由化にいたるまで広範囲にわたる話をした。自主規制をどうするか等については合意をみず平行線のままである。7月の日米合同案もあり、その前に日本からウエムラ・コウゴロウ氏をはじめトップ・クラスのグループが来るから、民間レベルでも意見交かんしたら、あるいは何等かの打開策があるのではないかというような話をし、また昨日大統領から貿易及び投資問題につきよろしく頼むという話があつたが、自由化については前向きに考えている旨述べた。

外務省

と  
と  
と

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

大蔵省外務局  
事務次長  
大臣官務審議長  
秘書官文会當務  
総入福厚計  
参閣新  
参領旅移

総番号 (T A) 23837 米 国 主管  
69年 6月 3日 21時 30分 米 国 参 照  
69年 6月 4日 10時 45分 本 省 参 照

外務大臣殿 下田(大) 臨時代理大使 総領事 代理

大臣邦人記者ブリーフィング

第1709号 極秘 大至急

往電第1708号に關し

團頭往電のブリーフィングにおいて大臣はこの点はオフレ  
コとして次のとおり述べられた。

ロジャース長官はニクソン大統領に比べ、オキナワをはじめ  
日本の問題については廻り方が少なく、今後日本の立場  
をよく理解してもらいようにしなければならぬと思ふ。  
十分ブリーフィングも受けていないようで、ジョンソン次  
官が手助けしていた。

極 秘

参北東經  
参中亞  
参北北保  
参一二  
参西東洋  
参西東

参特近ア  
次總務國万  
参賀新  
参政技二  
参一經  
参共協編  
参政経  
参道内外  
一二

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

大蔵省外務局  
事務次長  
大臣官務審議長  
秘書官文会當務  
参閣新  
参領旅移

総番号 (T A) 23837 米 国 主管  
69年 6月 3日 21時 30分 米 国 参 照  
69年 6月 4日 10時 45分 本 省 参 照

外務大臣殿 下田(大) 臨時代理大使 総領事 代理

大臣邦人記者会見

第1709号 平 大至急

往電第1708号に關し

アイチ外務大臣は本日ロンドン駐米大使との会談の際、約  
定の時間ブリーフィングをかねて邦人記者会見を行った。  
たしめる大要次のとおり。

1. まず大臣より要旨次のとおり述べられた。  
ロンドン駐米大使との会談は往復とも通訳をつまみながら  
あまり待たなかつたが、残存輸入制限から日本に出発す  
るまで広範囲にわたる話をした。自主規制をどうするか  
等については合意をみず平行線のままである。1月の日  
米合意があり、その前日本が、ウエムラ、ウエムラ  
氏をはじめ、アノ、アノのグループが来るから、アノ、  
アノときに見聞かしたから、あるいは何時かの打合せがあ  
るので、アノ、アノの話をし、また昨日大統領から  
アノ、アノ、アノの話をし、アノ、アノの話をしたが、  
アノ、アノについては阿蘭基にアノ、アノの話をした。

参北北保  
参一二  
参西東洋  
参西東

参特近ア  
次總務國万  
参賀新  
参政技二  
参一經  
参共協編  
参政経  
参道内外  
一二

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

せん維の自主規制については理くつがなく、各国ともこれに反対のようであり、日本のみが変節することはできない旨述べておいた。米側としてもガット/9条を援用することはできまい。要するにせん維の自主規制については今日の会談でとられたものはなく、先方が新しい方法でも考えて出してくるのなら検討しないでもないが、今日のところはにげ切つたという感じである。もつとも先方に不快感を与え続けることはこちらとしても得策でないので若干御気げんはとつたが。

2. 次いで大臣は記者団の質問に答えられたところ、要点次のとおり。

(1) (御気げんをとつたとはどういうことかとの質問に対し) 自動車自由化等につき考えているということであり、グレープ・フルーツ等には全然触れなかつた。時間をかけ通訳をかいし、じつくり話した。

スタンスはせん維の自主規制を含む貿易、資本自由化等二箇問題につき広く意見を交かんし有益であつた旨発表するといつていた。7月の関係会議には開進なく来るともいつていた。

(2) (せん維の自主規制についてはその方の基本的立場を述べあつたということかとの質問に対し) その通りである。

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

(3) (先般訪日時比スタンスの態度は変つたかとの質問に対し) 非常に困つているようであり、少し助けあげたい気がした。政治的に大きい問題であり、組合の関係が大変なようである。今日のワシントンポスト記載の私あての公開状を見せ、大変困つたことだといつていた。(先方から新しい方法論をもつてくるというのは考えられることかとの質問に対し) ないと思う。(それでは全く仮定の問題かとの質問に対し) これをとり上げる新しい方法があれば、こちらでも考えてみましょうかということだが、内容的には何ともし様がないと思う。先方がガットというので/9条という訳には行くまいという。それもそうだという様子であり、とにかくガットに出すのは難しいと思う。(ここで同席の本使より先般の2者択一を迫る態度ではなく、くちゆりを訴え、何とかよい方法はないかといつた態度だつた旨付言した)(米側は9月にガット会議を開催することを提案していたがとの質問に対し) ガットに出せないかといつていた。そこでガットというわけには行くまいといつておいた訳である。

(4) (民間ベースの話合いに対する先方の反応いかんとの質問に対し) 一つの救いといつた態度だつた。なるべくえらい人をとのシモダ大使の要望もあり、ウエムラ氏を選んだ経緯がある。

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

(5) (自動車等資本の自由化を進めれば米側のせん雑に対する態度は軟化するかの質問に対し) そうは思わない。スタンス長官はせん雑問題で頭が一ぱいのようで、他の話をしているも、ところでせん雑はという調子であり、かべにぶつかり全く困っているとの様子がうかがわれた。なおスタンス長官は私の日米協会での演説のテキストを持っており、大変よいと述べていた。(御気げんをとつたというのはどうかとの質問に対し) 実体は何もない。スタンスは東京で会った時は、日本がきかぬはずはないとの態度だったが、この点は違った。(戦術を変えたのではないかの質問に対し) そうだろう。かおいろをうかがったのだろう。

(6) (せん雑を日米合同委でとり上げるとの練は大臣からも出されたのですねとの質問に対し) そのような事実はない。本件は事実上クローズしたものに若干あながあいている程度の状態にあり、こちらから案をもつてこい、検討するからというのではない。(クローズしないとは何かとの質問に対し) 実質的にはクローズしているが、完全にクローズしたというのが得策かどうかということであり、聞くみみを持たぬということ、いい案があればうかがいましよ、というのでは相手の印象が違ふ。出てきたものがだめならまただめだというだけである。(スタンスががん敵と

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

いう点ではどうかとの質問に対し) 本質的にはやはりそうである。戦術的にやわらかくなったということだろう。しかし、パーンスのいうようなことはやらせたくないともいつており、こちらも聞くみみは持たないという態度はとらなかつた訳である。

(7) (三びし。クライスラーの提携が話に出たかの質問に対し) 先方からこのことに触れ、かん迎する旨述べた。こちらからはコメントしなかつた。

(8) (せん雑とオキナワ問題とが関連してくるおそれはないか、にげきれるかの質問に対し) せん雑とオキナワとは別個の問題というのが私の信念であり意見である。

(9) (経済問題については米財界も態度が軟化しているようだがとの質問に対し) スタンスもこれを認めゆう感していた。こちらからもウエムラ。ミッションの訪米を有効に利用すべき旨指摘しておいた。

(3)

— 5 —

ツカヒ 万博

大政事外務 務務 房  
次次 臣官審審長  
官官文會管給  
送人電厚計

参調析  
参領旅移

参北東経  
長 中西  
参北北保  
参一二  
参西東洋  
長 西東

参審近ア  
次総経國万  
参質統  
参政技二  
参協一理  
参協規  
参協科  
参社專  
参海内外  
一二

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 24022  
69年6月4日 21時00分 米国 主管  
69年6月5日 10時08分 本省 発着 米比1

外務大臣殿 下田(大) 臨時代理大使 総領事 代理

大臣訪米(米人記者ブリーフィング)

第1721号 平 至急

4日夕刻米側記者団の求めにより(A.P.、UPI、ロイター、ワシントンポスト、メトロメディアTV、ウエティンダハウスTV)ニクソン大統領との会談以降の模様につきアタニより次のとおりブリーフせしめた。

本日のロジャース長官との会談ではNPT署名の問題が出たので大臣よりNPT署名に対するわが方の立場を説明、国内的にもつと調整を行う必要がある、一たん国会に提出された際に速やかに批准が行なわれるようにしたいと考えており、そのために若干時間がかかるかもしれないと述べられた。本日の会談はCONSTRUCTIVEかつSATISFACTORYであった。今後日米そう方は共通の目的に向つてオキナワ返かんについて合意に達するための方とをたん究していくことになる。会談の内容そのものについては今の段階ではいえない。

なお昨日の会談の模様について記者団側の質問があつたの

外務省

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

で、返かん後オキナワに対して現行の安保条約及び関係協定等の一連の法体系が適用されることの自然のすがたである等大臣よりわが国の立場を伝えられたことが主になつたことを説明しおいた。そのほか記者団は具体的な返かん時期、返かん方法、核の撤去問題、返かんに伴うFINANCIAL CLAIMの如き技術的な問題等が会談の話題になつたかどうかに関心を示したが上記の線まで適き説明をくり返すに止めた。

(3)

外務省



ソカ  
万博

大政要外務省  
事務次長  
国官警警長  
国文会管給

参人算原計  
参訓務  
参領旅移  
参領旅移

参北北條  
参一  
参西東洋  
参西東

参書近ア  
参総経国万  
参叙統  
参政技二  
参一連  
参協規  
参叙統  
参道内外  
参道内外

注意  
1. 本電の取扱いに慎重を期せられたい。  
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 24031  
69年6月4日20時15分 米 国 省 米北  
69年6月5日12時28分 本 省 省 米北

外務大臣 廣 下田 大使 臨時代理大使 総領事 代理

大臣邦人記者会見

第1724号 平 大至急

往電第17/4号に關し。

アイチ外務大臣は本4日ロジャース國務長官との第2回会談の後約30分間邦人記者会見を行なわれたところ。大要次のとおり。

1. 先づ大臣より要旨次のとおり述べられた。  
今日はロジャース國務長官をはじめ國務省関係者と予定通り第2回会談を行なった。最初に前もつて米側から会談参加を認めるよう依頼のあつたスミス軍縮庁長官より、日本がENDOに参加出来たことにつきしゆく意を表明し、活やくを期待する旨述べた。また7月の会談に大臣が来られるかもしれないとの話をきいたが来られるとよいとも述べた。核不拡散条約及び軍縮に対する日本の役割に期待する旨述べた。こちらからは核不拡散条約については日本も協力しこれがよりよいものになるよう意見を述べ、そのあるものは条約にとり入れられた。しかし批准の時期については国内にもいろいろ意見がありこれから検討するところであ

外務省

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

り、今のところは何ともいえない。ENDOの参加については米國が努力してくれたことに感謝しており、地下核実験、さいきん兵器の禁止については日本としても専門的研究もあり、早に結論をもつたというだけでなく積極的にこうけんしたいとの意見を述べ、先方も満足のようなつた。  
(以上のやりとりは私とスミスの2人だけで行なつたもので、ロジャース長官は発言しなかつた。スミス長官はこれで退席した。)  
ロジャース長官は会談の最後に、今日の会談を要約すると建設的で成功だつた。共通の目的を達成するために解決の手段方法をそう万協力してたん究することに合意をみた。ということでもよいですねといつたので全くその通りですと答えた。長官は明日記者会見する由で、その際そう言えることはよろこびですといつていた。その外朝鮮半島、中共情勢等についてもかなり広範に見意を交換した。  
2. 次いで大臣は記者團の質問に答えられたところ要旨次のとおり(カッコ内は質問)  
(会談時間は)2時30分から4時10分ごろまでだつた。  
(スミスが退席したのは)20分位だつた。残りの20分位はオキナワ問題と國際情勢に關する意見を交換した。  
(ヴェトナム撤兵の問題は出なかつたか)出なかつた。

外務省



注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

(今日は主として米側の話を聞く番とのことだったが)今日は本当のディスカッションだった。

(米の反応は) ロジャース長官の述べた共通の目的を達成するため共通の問題の解決の手段方法をたん究するという言ばが会談の実体をよく示している。

(アジア情勢を話したというのはオキナワに関連してか)必ずしもそうでない。本当のディスカッションだったから。例えば途中でロジャース長官が中共につきMIL. M I N I B T E Rはどう考えておられるかと述べたの等は必ずしもそうではない。米側はアジアにおいてはベトナムをかかえており、中共、朝鮮に関心をいだいている。(見方に違いはないか)先方の方が中共のきょういをより強くみているようだ。

(共通の目的とは何か)オキナワ施政権の早期返かんとみてよいのではないか。

昨日のお話のフォーミュラの話は出たか)これこそ共通の問題を解決するための手段方法に入り、当然話に出た。

(先方の感しよくはつかめたか)これからが大変と思う。

(フォーミュラというのは覆教で出たか)そうでない。これから手段方法をたん究するといっている。

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

(明日の会談はどうなるか)もつとつめなければならぬ。これからどう進んで行くか、これからのつめの手段方法。例えばワシントンでどうし、東京でどうするか、どのレベルで、7月にはどうするか、9月にはどうするか、といったことを、總理訪米までに決着するという一これは共通の目的に含まれると思う一に合せて話し合わねばなるまい。

(成功だったとはどういうことか)そう方の問題点を今日の時点において確認しあつたことが成功だったというと思う。

(オキナワ問題については既に隨時協議することになってるが、今回の会談はどう違うか)これまでよりももつとよく細部にわたっており、ずつと具体的になってきた。

(事前協議の問題も出たか)出た。

(そう方の立場に相違があるか)交渉のことだからコメントしにくい。ただ、これからは具体的になるから山あり川あり難問がああだろうということはいえよう。もつとも共通の目的は總理訪米までに決着をつりようということだから。

(アジアの緊張という場合、米側は朝鮮半島を問題にしているのか)中共についてもなかなかしぶいようだ。

(今日は米側は結論を出していないそうだが、核ぬき、自

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

向使用の点についてはどうか) 先方はこちらの願望を理解したとはいえるが、結果を出してはいない。

(共通の目的という場合、1972年までの返かん及び安保条約のわく内の2点が入っているか) 1972年までという点はニクソン大統領にもロジャース長官にも述べており、理解したと思う。しかしこれは願望を述べたもので今後の進程は<sup>望み</sup>がわしいと思う。

(共通の問題に経済問題は入っていないか) 今日はオキナワ問題で頭が一ぱいであり、経済問題はこちらからは全然出さず、先方も触れなかった。それに明日ケネディ財務長官に会うし。

なお書類は全然出しておらず、記事録も作っていない。日本の考え、私のいわゆるフォーミュラというのは軟めき本土なみ、72年、安保条約のわく内で特別の取極は行なわない、ということと解決するということとであり、特定の文言を指すものではない。

米側の態度としてはテジエステイザなものを出しているが、隠かく的にどきりとするようなものは出していない。今後事務的につめて行くと大筋についてもそう万くい違いが出てくるだろうが、こちらの主張はよく理解してもらったと思われ。これが私としては何よりである。

(東京ではオキナワ返かんのかん境をよくするため7品目

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

を自由化することに決定した由であるが、この点は昨日のスタンスとの会議で話されたか) 話さなかった。かかる決定を行なったとすれば、オキナワとパーゲンするつもりはないが、米国の経済関係者の心証をよくするだろう。なお、念のために付言しておきたいが、ロジャースとの会議では先方には経済問題をひっかけてパーゲンするとの格好は全くみられなかった。

(米側では明日はカーテシ・コールだといっているがそれ以上つつこんだものにならないか) 今ぼんのディナー。明日のランチと第3回会議までに話をする機会はまだまだあるし...。その後のことだから今後の進め方につき取決め。お別れのあいさつをすといつたことになるだろう。

(3)

大政事外務  
 次次  
 大臣官審審  
 秘書文会普  
 総入電厚計  
 参調研  
 参領旅移  
 参審近ア  
 次総経国  
 参交統国  
 参技二  
 参一理  
 参務協規  
 参政経科  
 参社専  
 参道内外  
 長

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 24212 主管  
 69年6月5日 2時37分 米 国 着  
 69年6月6日 11時47分 本 省 着 米北  
 外務大臣 閣下 用(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

アイチ大 邦人記者会見要旨(ケネディ財務長官との会談後)

第1742号 平

(大臣) ケネディ財務長官と会談した。今日はオキナワの話は出ず、資本自由化、貿易自由化の話が中心で、先方は日本に出来るだけの協力をしてもらいたいと述べていた。輸出自主規制の話も出た。

当方からは、残存輸入制限の問題も一生懸命やっている。資本自由化についても、自由化はわが国の国策であり、アメリカと比べればまどろっこしいと思われるかも知れないが、信頼してもらいたい。そういう時に自主規制を余り言うのは、保護主義的ではないか。議会筋の強い要請というが、それは日本も同じだ。と衆議院のせんに自主規制反対決議の話をしておいた。

シドニーでフクダ大臣に会ったということから、経済協力の話も出た。私は従来の意見をくり返し、ただ2国間も重要だが、マルチラテラルな経済協力が望ましいと述べ

大

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

。特に1970年代の10年間の発展途上国援助の重要性を述べたところ。ケネディも全く同意見で、ワタナベ・アジア開発銀行総裁の活動をほめていた。

先方はただアメリカだけが出資するというのでなしに、米側出資は少ないにしても、みんなで協力することが望ましい。特別基金の機能には期待していると語ったので、こちらからなんといつてもアメリカが積極的になつてくれることが必要だと述べたところ。先方も原則的に賛成した。

(問) アメリカの国際収支の話は出なかつたか。

(大臣) 出たといえば出たという程度。

(問) ドル防衛の問題は。

(大臣) 出なかつた。金般的に言つて、出たとも言えるが、特定のテーマとしては全然出なかつた。

(問) 一般的話合いということですか。

(大臣) そうだ。7月の関係会議にぜひ出席してくれと要請しておいた。

(問) アジア開発の全体の規模拡大とか、日本の出資についての話は。

(大臣) 先方は大いにやるという一般的決意の表明をしていた。あとは、少額なんて言わないでくれ。コングレスもあるので、その限りでできるだけのことをやるといつて



注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

(問) アジア開発特別基金出資は、ジョンソン時代2億ドル、ニクソンになつて一般わくなく、70年度25百万ドルだけしか言っていないが、新政権の目途はどこへんにあると感じられたか。

(ムライ局長) これからの国際収支動向によるので、現在は白紙であるというように受けとつた。

(問) 何か新しい注文は。資本自由化の問題を含めて。

(大臣) なかつた。

(問) 8D&Eについて何か話は。

(大臣) こちらから聞きたかつたことの一つだが、時間もないので聞かなかつた。

(問) 日本の国際収支や準備について。

(大臣) こちらから先きに、10億ドルのくろ字うんぬんが問題にされるが、経済のストラクチャーが変つて来ているのだ。米國はアジア地域に随分投資をしてきたが、これが生きてきて、これら地域からの日本の輸入は非常に増えてきている。日米貿易だけでなく、マルティでみてもらいたい。と強調したところ、かれもそうだな。ひとつの考えだけにとらわれるのは間違いかもしれないね。と言つていた。

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

(問) 経済援助について。こちらから何か新構想は。

(大臣) 言わなかつた。オキナワ問題をひかえて、何か取引みたいにとられるのは得策でない。

(3)



注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

米され。その時の総理の手わんによるという感がする。  
 (核と事前協議と時間的にどちらが多かったか) NY Tを  
 うらむ訳ではないが、あのようなことが出て米側はこれを  
 直ちに否定している。ひいきのひきだおれで、なかなか難  
 しい問題だ。  
 (中国のきょういが出たか) とうとうと述べていた。  
 (ジョンソンとはオキナワ返かんの方式だけで極東情勢は  
 話さなかつたか) これまで米国が持っていたところを返せ  
 というのだからなかなか大変である。  
 (オキナワ返かんについては総てが出たということになる  
 か) 返かんにつき双方で考えねばならないこと、総理訪米  
 までにやらねばならないことを考えれば、4日間でも短い  
 という感じだ。  
 (レアード発言に聞くべき点があつたとのことだが、われ  
 われの知らない新しい点があるか) ない。ともにうれうる  
 ということであり、日米両国が共通の目的に向う途につき  
 合意を見出すということである。  
 (ベトナムは出たか) レアードからも國務省筋情報をかな  
 り詳細にきいたが言えない。  
 (ロジャースは記者会見で経済のみならず安全保障面につ  
 いても日本の役割を期待する旨述べたが、これはロジャ  
 ースやレアードとの会議で出たか) 安全保障面での役割とい

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

うのではないが、オキナワ返かんに関連する問題を考える  
 ということ。安全保障上の考慮もある。  
 (ジョンソン次官主催ちゆう食会の際オキナワに流通して  
 いる米ドルの円への切かえ問題も出たか) オキナワの返か  
 んに関連する問題といういろいろある。

(3)

←

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

米され、その時の総理の手わんによるという感がある  
 (核と事前協議と時間的にどちらが多かったか) 前々まで  
 うらむ訳ではないが、あのようなことが出て米側はこれを  
 直ちに否定している。ひいきのひきだおれで、なかなか難  
 しい問題だ。  
 (中国のきょういが出たか) とうとうと述べて、た。  
 (ジョンソンと松オキナワ運かんの方式だけで運賃情報は  
 語をなかつたか) これまで米側が持っていたところを返せ  
 というのだからなかなか穴である。  
 (オキナワ運かんについて松側が出たということになる  
 か) 運かんにつき双方を考へねばならないこと。総理訪米  
 までにはやちん感なきことを考へれば、4日間でも短い  
 という感じだ。  
 (レアード発言に關すべき点があつたとのことだが、われ  
 われの知らぬ(行)い点があるか) ない。ともなきれうる  
 ということであり、日本側面が対米の目的に向う途につき  
 合意を見出すということである。  
 (ベトナムは済んだか) レアードから米口守官宛情報をかな  
 り詳細に聞いたが言えない。  
 (ロジャーズ松記者会見で経済のみならず安全保障面につ  
 いても日本の説明を期待する旨述べたが、これにロジャ  
 ーズが「日本の心配でなく、米側の心配でなく、米側の心配でなく、

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

りではないが、オキナワ運かんに關連する問題考へる  
 ということ、安全保障上の考へもある。  
 (ジョンソン次官主催ちゆう食会の際オキナワに流通して  
 いる米ドルの買への切かえ問題も出たか) オキナワの運か  
 んに關連する問題というところある。  
 (7)





注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

着つまり防衛庁同しがやらねばなるまい。しかし//月までやらねばならないことはないと思う。

(極東情勢に関する意見交換はどうか)これは今までもやっていたがもつとひんばんにまたもつと深くやつた方がよいと思う。どうやつたらよいか。新大使が赴任するので、慣例もないとは思ったがせんせい式に参列した。マイヤー大使は大統領が自分の個人的親友といったぐらいで、御本人も大変張切っているから東京でのマイヤーさんとの接しよくはかなり強くなるだろう。

(今日の合同記者会見で核につき相当の理解を得たと思うといわれたのはどういうことか。心証か) そうだな... ニューヨーク・タイムズの記事を否定されたのには正直なところがつかりだつた。

(全体の印象はどうか) 今回はなるべく自分で会見したらそれをつなぎ合せるとそれが出てくるのではないか。自分で自まんするのもおかしいし、またとてもだめだつたということもないし。

(経済問題をそう合的にまとめるとどうか) 日本はもつとジェネラスにオープンに。一連の自由化につきもつと前向きでなければならぬのではないか。それが日本のためでもある。先刻の合同記者会見での米側の質問振りからみて

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

も。米側は困っているだけにただ乗りといわれぬ<sup>3)</sup>勢が必要と思う。もつとも/つ/つとつてみると大変だが。スタンスにも言ったことだが。経済界の人も米側の激しい空気を目で感じてほしいと思う。役人だけで話だけではだめだと話し合った。私も日米協会の時にはかなりいつたつもりだ。

(ロジャース国務長官との第3回会談を要約すると) 実質的にはちゆう食の時の会談の続きであり、主として今後どうするかを話した。

3)





注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

れわれ日本国民には核武装については独特の気持があり、非核3原則に象徴されるような日本国民の核に関する考え方は十分に説明し、相当な理解を得たと思う。

(貴下のせん維に関する立場は変わっていない由であるが、その立場を御説明いただきたい) 一般的にいえば日本は貿易、資本とも自由化を基本政策として進めたいと考えている。米國ではそのテンポが遅いと思われるかも知れないが、米國とは経済力も違いテンポが遅いことは理解していただきたい。しかし日本の自由化は着実であり、これに逆行する制限的措置はとらない。米側としても数字的に考えても自由化に反する制限的措置をとらねばならぬ十分な根拠があるとは考えられず、欧州やアジアの開発途上国も反対の立場をとっており、これを調整するのは相当困難かつ時間を要すべく、性急な解決は期し難いと思う。

(共通の目的というのはアジアの防衛についてのものか) オキナワ返かんについては2年前のサトウ・ジョンソン会談で返かんの方向につき既に合意をみており、これを実現する方法をたん求することが共通の目的と考える。日米双方が完全な信頼関係に立つて広くアジアの政治経済人心が安定し、紛争の武力による解決が必要とならぬよう努力するのが共通の課題である。

(スタンスは投資につき見通しが明るくなった旨述べたが

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

この点に関する日本の態度は変わったのか) 日本は基本的に自由化に賛成である。この点については今日も意見を交換したが、日本が作っているスケジュールをいくつかの物資及び資本についてくり上げることが可能であり、その意味で明るくなったといえよう。スタンス長官はタフ・ネゴシエーターであるがそれだけにかえって信頼関係をじゆ立てることができるものと思われ、同長官とは友好的な関係が出来た。

(ロジャース長官は記者会見で日本の対アジア援助の増大に言及しているが) 右発言については今日ロジャース長官自身よりかかる発言を行なった旨の話があり、私も承知している。日本のGNPは相当なものになっているからアジアをはじめ低開発国援助を増大すべきであると私はかねがね考えていた。日本のGNPは1980年には5千億ドルになるとの試算もあり、もしそうなれば今よりはるかに多くの海外援助が出来るしまたやらなければならないと思つている。これはわが内閣の基本政策であり、ロジャース長官もこれを十分了解したものであろう。

(日本の核アレルギーは世界しゆう知のことであるが、日本が核不拡散条約に署名していない理由を知りたく、またENDC参加後もこの政策を続けるのか承知したい) 日本がENDCに参加出来たことは有難い、参加した以上単に

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

勝を有するだけでなく地下核実験禁止等についても積極的に提議をして行きたい。核不拡散条約については趣旨は賛成であり、かねがね日本の意見も述べこれもと入れられており結構なことと思うが、署名についてはこれを行なえば批准は当然のことであり、国内に種々意見もあるのでこれをまとめる時間が必要であり、もうちよつと時間をいただきたい。

(レアード国防長官との会談でアジアの危機感が出た由であるが、日米の分岐を見解は異なるか) そもそも情勢分岐、判断にははばがあるのが当然である。緊迫の具合、タイミング等を考え合せるとしどい見方とあまい見方があるのは当然であり、その意味では全く相反するということではない。

(総理訪米の際まとめられるといわれるが、1972年までにといいことで返かんを実現するということか) 難しい交渉があるからちつ編ともひ編とも考えない。これからの交渉に当り米国民の支持を得なければならず、またオキナワけん民及び日本国民の強い願望にも応えなければならぬ。これはサトウ総理のリーダーシップと手むんによつてのみ解決されるものであり、ニクソン大統領は総理をよく知っており、総理を借頼している旨述べており、この解決を期待している。

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

(合意成立の可能性がなくても総理は訪米されるのか) 総理が//月に訪米し大統領と会見するというのは既に決定していることであり、その際解決されることを期待している。

(米國がせんいの輸入制限を行なつたらどうするか) 米國が規制するなら国会で立法等を行うことになると思うが日米信頼関係の存するところでそのような事態が生じるとは考えたくなく、仮定の問題には答えたくない。

(日本は中共と貿易しているが、日本側中共貿易当事者が日本政府を攻撃するようなコミニエケを何故出させるのか) 中国問題に関する日本政府の立場は御承知のことと思うが台湾政府を承認し中共との関係は事実上のものである。となりに大きな人口をもつところがある以上貿易や新聞記者等人的交流があり事実上の関係をもつのは無理からぬことであり、これらの関係者の自由な意見の關ちんは政府としてはもくさつするしかないと考える (3)

ソカヒ 万博

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

大政事外外機官  
 務務 典房  
 次次  
 巨官官審審長長  
 候審政会管給  
 総人電厚計  
 参調折企  
 参領移

総番号(TA) 3/663  
 69年7月22日21時30分 米 国 発 主 管  
 69年7月23日10時38分 本 省 着 米北/

外務大臣殿 下田 (大使) 臨時代理大使 総領事 代理

本使記者会見(報告)

第229/号 平 至急(ゆう先処理)

22日、本使邦人記者と会見し、次のとおり説明しておいた。

1. 本日、ワジャース 国務長官に帰国のあいさつをした際、主に日米関係会議の日程、行事を説明しておいた。(会見時間約15分)

2. その後オキナワからのどくガス撤去につき内報を受けた。この発表は日本側へ内報の後国防省から行うとのことだった。

3. 次にどくガス問題について質疑応答に入り、次のとおり話しておいた。

(1) どくガスを一たん撤去した後再び持ち込むようなことはしないだろう。

(以下オフレコ)

(2) 当該事件のはい景としては、新政権はどくガスについて独自の方針を立てるべきだと考えていたのであろうが、それがたまたま今日まで遅延して来たが、今回の事件を

参地中東  
 長 北東四  
 参北北  
 参一  
 参西東洋  
 西東  
 参書近ア  
 参経国万  
 参買統  
 参政技二  
 国一理  
 参協  
 参政経  
 参社専  
 参道内外  
 文長

外務省

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

契機に新方針を明らかにし、オキナワからの撤去を決定したのであろう。

(3) 国務省が8日の事件を知ったのは何日後か知らぬが日米関係会議のことも考慮して早急に動き出したのだろう。

(4) どくガスが安保条約の在日米軍の装備の重要な変更にかんどうかについては本省と協議せねば何とも申し上げられない。

(5) 米国が自発的かつじん速に撤去措置をとったことは結構なことだと考える。

(了)

— 2 —

外務省

シヒ (カ) 万博

大政事外外儀官

事務次官 典房  
大臣官舎審議長 長  
儀書文会管給

総人電厚計

参調析企

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

参領旅移

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

236

電信写

総番号(TA) 40765 主管  
 69年 7月 13日 22時 25分 米 国 発着  
 69年 7月 14日 11時 30分 本 省 着 米北/

外務大臣殿 福田(大) 臨時代理大使 総領事 代理

アイチ大臣記者会見

第2878号 平 大至急

1. アイチ大臣は13日午後7時30分より約15分間本  
 使公ていにおいて同行記者団及び当地邦人記者団と会見さ  
 れた。要旨次のとおり。

大臣：みなさんから聞いていただけますか。

問：今日のスコアは(疑問ふ)

大臣：ロジャースさんの政治的配慮かも知れないが、ロジ  
 ャース長官と自分、ジョンソン次官とシモダ大使が組んで  
 ホール・マッチをやつたが、こちらが2アップで勝ちまし  
 た。日米対抗ではなくて政治家対事務当局ということです  
 かな。ろう人と若者ということでもないな。ロジャース長  
 官はなかなかうまい。

問：大臣は東京で練習にはげまれたということを知りましたが。

大臣：はげんだ訳ではないが、ひさしぶりだからね。テイ  
 ーショットを失敗して、もう一度打直した。

問：ゴルフ・コースではオキナワについて昨日の続きのよ

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

うな話は出たのか。

大臣：先方からニューヨーク・タイムズ、ワシントン・ポ  
 ストを読んだかと聞いてきた。ニューヨーク・タイムズが  
 オキナワ交渉をヴェトナム会議より大きく先に出したが  
 。こんなことはないことだといっていた。記事は反対のこ  
 とを書いているなといつたら、そうだなといっていた。そ  
 れ以外話は出なかつた。

問：明日はどうされますか。

大臣：あすは完全休養です。シモダ大使がゴルフでもとさ  
 そつてくれているが、午前中一ぱいはねたいですね。

問：シユナンドーへ行くという話もあるが。

大臣：まだはつきり決っていない。

問：月よう日の予定は。

大臣：なんかあつたら対処できる体制です。

だれかに会つた方が良いということであれば。

問：事務的につめることもないのか。

大臣：まったくないという訳ではない。ただ、これはとい  
 う点は済んでいる。

ウシバ次官、オオカワラ参事官がカルイサワで私の当地か  
 らの報告をきわめて詳細に総理に報告している。私が総理  
 に連絡したのはこの直前のことだ。だからその後総理とし  
 ては自分がある間にこういう話を追加してほしいといつて

大政事外外債管  
 務次典房  
 臣官官審審長長  
 備備文会管給  
 給人電厚社  
 監監  
 参開析企  
 参價旅移

参中  
 参北  
 参北  
 参一  
 参西  
 参西

参近ア  
 参総経国万  
 参資統  
 参政統二  
 参協協  
 参政経海  
 参道内外  
 参二

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲所に連絡ありたい。

726

電信写

総番号(TA) 40766 主管  
 69年 9月 13日 22時 25分 米 国 務 省  
 69年 9月 14日 11時 30分 本 省 参 北

外務大臣殿 下田(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

アイチ大臣記者会見

総2878号 平 大至急

アイチ大臣は13日午後7時30分より約15分間本使公使館において同行記者団及び当地邦人記者団と会見された。要旨次のとおり。

大臣：みなさんから聞いていただけますか。

問：今日のスコアは（疑問ふ）

大臣：ロジャースさんの政治的配慮かも知れないが、ロジャース長官と自分、ジョンソン次官とシモダ大使が組んでホール・マッチをやつたが、こちらが2アップで勝ちました。日米対決ではなくて政治家対事務当局ということですか。ろう人と若者ということでもないな。ロジャース長官はなかなかうまい。

問：大臣は東京で練習に惚けられたということを知りましたが。

大臣：はげんだ訳ではないが、ひさしぶりだからね。アイショットを失敗して、もう一度打直した。

問：ゴルフコースではオキナワについて昨日の続きのよ

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲所に連絡ありたい。

電信写

「な話」が出たのか。  
 大臣：失方か。コンピュータタイムズ ワシントン・ポストを讀んだかと聞いてきた。コンピュータタイムズがオキナワ空襲をアイエ、ナ会議より大きく先に出したが、こゝろは「ほろこ」といつていた。記事は反省のこゝろを強調しているなど、つたを、そまはなといつていた。それ以外話法はな。つた。

問：明日はどうされますか。

大臣：おのづから参ります。シモダ大使がブルックリンまで来てつておられるが、午膳中一健いほは光いくすね。

問：「コンピューター」行：と聞いて聞かぬが。

大臣：おのづからつてつていない。

問：「月」の日は不定は。

大臣：おのづからつたを別録できる体制です。

大臣：おのづからつたを別録できる体制です。

問：空襲に対するおのづからつたのか。

大臣：おのづからつたを別録できる体制です。

大臣：おのづからつたを別録できる体制です。

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

くる可能性もあるかも知れない。それにしては明日のぼんまでそのような動きはないと思う。ぼくとしては何かあつたら何時でも会うつもりでいる。ぼくからいうのもおかしいが、ロジャース長官はしんあいの情を示している。国連でまた会うかも知れない。

正式会談というふれこみ、つまり国務省の日程にのるような形での会談はない。

問：総理からの追加事項ということだが、

大臣：あるかも知れないということだ。それはきみ達が一番問題にしている様な問題についてはない。

問：既に総理からあつたのか、これからか。

大臣：いやこれからのことだ。あるかも知れないということだ。

問：総理自身があるかも知れないといったのか。

大臣：いや、その後ウツバ次官からいつてきていることから判断するとということだ。

また、総理も思いつきをよくいつてくる人だから。

問：月よう日に議会人と会う予定は。

大臣：従来からいつているように、私は議会人と会うことを積極的にさげている。ここまで話が進んでいるのにもうその必要はあるまい。

問：一部の米側要人で大臣に会いたいといっている人もあ

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

ると聞いているが。

大臣：例えばワシントン・ポストのようにPRIVATEな関係で会うという例はある。

問：これから日本として米国議会と接しよくしてゆく必要はないか。

大臣：その必要はない。ロジャースさんはどちらのいい分を聞いて確信をもつてまとめるといっているのですから。そこへもつてきて米国の議員がこういつているが大じょう夫ですかとはいえませんが、私の立場からはそんなことは出来ない。

2. この後引き続きこん談にうつり、約35分間にわたり、米国議会のオキナワ問題に関する情況、国会の解散見通し、国府、韓国等第三国のオキナワ問題に対する態度、オキナワ問題に関する米側報道機関の報道振り、ヴェトナム戦争、中国問題等について質疑応答が行われた。(P)

(14/9 12:00 大河原参事官 多田参事官の連絡済電信課)

ソカ  
ヒヒ

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

467

大政事外外儀宣  
事務次官 典房  
臣官官審審長長  
信傳文会管給

参入儀厚計  
参調析金  
参領移  
参領旅移

参地中東  
参北西  
参北北保  
参西東洋  
参西東

参書近ア  
参次総経國万

参貿統國  
参政技二  
参国一理

参条協規  
参助經科  
参社專

参道内外  
一二

総番号(TA) 40906  
69年9月15日13時44分 米 国 発着  
69年9月16日02時55分 本 省 着 米北1

外務大臣殿 下田 大 臨時代理大使 総領事 代理

アイチ大臣記者会見(その4)

第2886号 平 大至急

15日、アイチ大臣はロジャース長官を表けい訪問後、約10分間にわたり邦人記者(同行を含む)と会見した。

1. 先づ大臣より次のとおり説明された。

(1) 本日はニューヨーク向けワシントンを出発することでもあり、表けい訪問をしたい旨ロジャース長官に伝えたところ、先方もよろこんでお会いしましょうということであつた。会うことは最終的には今朝決つた。当方の出席者はシモダ大使およびトウゴウ局長であつた。

当方より当地滞在中お世話になつたことについておれいを言い、結局し事にふれた話をしたのは10分程度であつた。

(2) 金よう(12日)のよる、総理より訓令がきたことを土よう先方に話しておいた。訓令を執行したと聞くしくいう程のことではない。

先方も最後のしゆん問まで一生けん命やつてくれたという訳で感謝している。また、これからドラフティングに入る

外務省

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

気構えを示してくれた。金よう日にみなさんに申し上げた SOME KEY ISSUES についての相異は総理と大統領との間でやつていただくことになっている。

先方は、また、ニューヨークで会いましょうと社交的聯合を述べていた。

(3) 本日は経済問題にはふれなかつた。また、今朝の4万人米軍撤兵のニュースにふれて、先方は民主々義というものにはニュースが伝わるのが早いと述べ、否定もこう定もしなかつた。

会見途中でも長官に対し再三電話があり、いそがしそうであつたので帰ろうとしたところ、すぐに終わるといつて引止められ長くなつてしまつた。

(4) 当方より、本日本日お別れに上つたので飛行場まで送りに行くことのないようにといつておいた。

先方は長官のほかジョンソン、マイヤー、スナイダーそれにフィンも出席していた。

2. (質問) 訓令ではどういつてきたのか。

(答) 御如さいなきことながらこういう点について日本側の意向をさらに理解させてほしいとのことであつた。

(質問) 若干の点につき見解の相異があるといわれたが、なにか進展があつたか。

(答) KEY ISSUES につき話がすんだわけでは

外務省



注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

ないが、先方も一生けん命になつている。「ロ」長官も日増しに真けんになつてきている。それだからといって話が全て済んだわけではない。

(質問) エューヨークで何時先方と会われるのか。

(答) 先方がまた会おうといつたのは一ぱいのみながら会おうという意味で、会談としては全て終つた。

(質問) 訓令は核についてしぼつて来たのか。

(答) 内容についてはこの段かいてはいえない。先程もいつたように念のためという訓令で、そのまま執行しておいた。

日米そう方のこきゆうがかみ合つたといえる。総理が一生けん命にやつていることを先方がくみとつてきた。

(質問) 訓令に対する米國の回答はどうか。

(答) 訓令の内容はすでに米側に対していつていることでもあり、新しい点はない。

- 3 -

大河事務官宛  
(0630 多田事務官に連絡済)  
電信課